

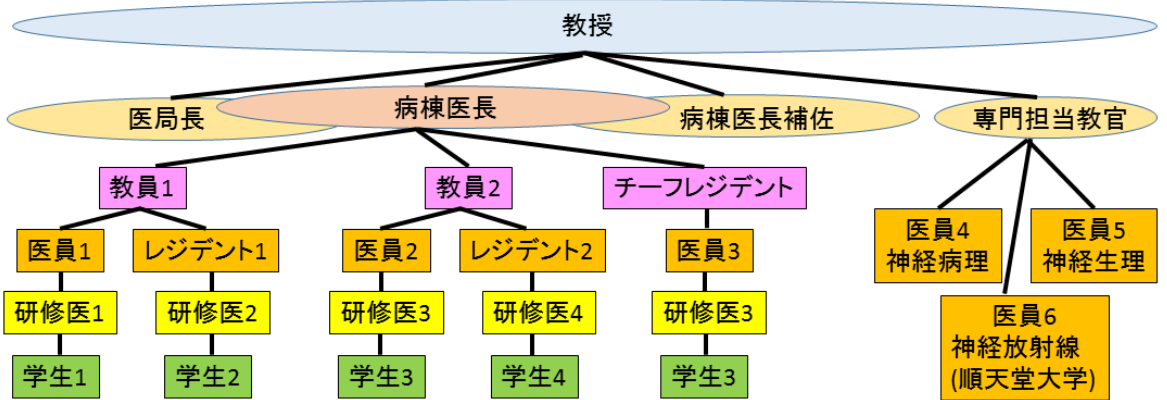
東京医科歯科大学医学部附属病院 脳神経病態学分野（神経内科） 専任研修システム



【本教室の特色】

- (1) 基準病床は32床・旧国立大学神経内科で最大規模です。
- (2) 神経は全身に広がっていることから、全身の診察ができるようになります。また、神経内科専門医になるためには内科認定医または新・内科専門医を取得する必要があり、**内科全般に関わります**。
- (3) 神経内科として脳血管障害、認知症、感染症などコモンな疾患から神経難病等の稀な疾患まで、また急性疾患から慢性疾患、さらにリハビリテーションなど、**幅広い疾患・病態を扱います**。
- (4) 入院患者数は年間約550例で、その内訳は神経難病、脳血管障害、自己免疫疾患がそれぞれ約1/4で、**研修を行うにはとてもバランスがとれています**。
- (5) 神経内科教育のための専任研修システムを確立しています(学会でモデルとして紹介)。
神経生理、神経放射線、神経筋病理をベッドフリーで集中して学びます。
- (6) 日々の指導・研修のもと、卒後6年目に新・内科専門医を、卒後7年目に神経内科専門医を取得します。

病棟体制



ここ数年間、上図の体制で診療を行っています。医員、後期レジデント1人につき6-10人程度の症例を受け持ち、研修医及び学生の指導を行うとともに、教員からの指導を受けます。屋根瓦方式(チーム制)により、**高い学習効果**を発揮します。

また、神経生理、神経病理、神経放射線の**3つの専任研修**に関しては、患者の受け持ちを離れそれぞれ、2-3ヶ月個別に基礎から学んでいただきます。

一週間の予定

月	火	水	木	金
8:30~9:00 講師 朝回診	8:00~9:00 クリニカル・カンファレンス	8:00~9:00 講師 朝回診	8:30~9:00 講師 朝回診	8:30~9:00 講師 朝回診
9:00~17:00 教員：外来/病棟 医員：処置当番・病棟	9:00~11:00 カルテ回診 11:00~12:00 病棟回診 12:00~13:00 スタッフミーティング 13:00~14:00 病棟回診(続き) 14:00~ 神経学セミナー・医局会・予演など	9:00~17:00 教員：外来/病棟 医員：処置当番・病棟	9:00~16:30 教員：外来/病棟 医員：処置当番・病棟	9:00~17:00 教員：外来/病棟 医員：処置当番・病棟
チームカンファレンス 【教員・医員・研修医・クラークシップ・学生】	病棟業務		16:30~17:30 神経免疫・画像カンファレンス	
17:00~17:30 神経筋病理カンファレンス	17:00~18:00 Basic Research Journal Club			17:30~19:30 神経生理検査テクニカルカンファレンス
17:30~19:30 神経生理検査カンファレンス	チームカンファレンス 【教員・医員・研修医・クラークシップ・学生】	チームカンファレンス 【教員・医員・研修医など】	チームカンファレンス 【教員・医員・研修医・クラークシップ・学生】	チームカンファレンス 【教員・医員・研修医・クラークシップ・学生】
		19:00~20:00 神経四科合同カンファレンス、Strokeカンファレンス		

参加可能なプログラム

	日時	場所
Clinical Conference	毎週火曜日 8:00-9:00	B11カンファレンスルーム
薬理学セミナー	火曜日(不定期) 14:30-14:45	B11カンファレンスルーム
神経学セミナー	火曜日 14:30-14:45	B11カンファレンスルーム
病理カンファレンス	毎週月曜日 17:00-18:00	B11カンファレンスルーム
電気生理カンファレンス	毎週月曜日 17:30-19:30	B11カンファレンスルーム
免疫カンファレンス	毎週木曜日 16:30-17:30	B11カンファレンスルーム
Brain Research Seminar (BRS)	毎週火曜日 17:00-18:00	B11カンファレンスルーム
医学部特別講義	随時(年数回)	3号館 講義室
大学院特別講義/お茶の水ニューロサイエンス・脳機能統合センター(ONSA/CBIR)セミナー	随時(年数回)	M&Dタワー 大学院講義室

内科専門研修と神経内科専門研修

大学と連携病院が協力して、内科と神経内科の研修を行える体制を整えており、将来の多彩な選択肢に臨機応変に対応します。新・内科専門医制度にも対応して実施しています。

病棟医用

症例検討会(Clinical conference)、神経学セミナーを、毎週火曜日に開催しています。

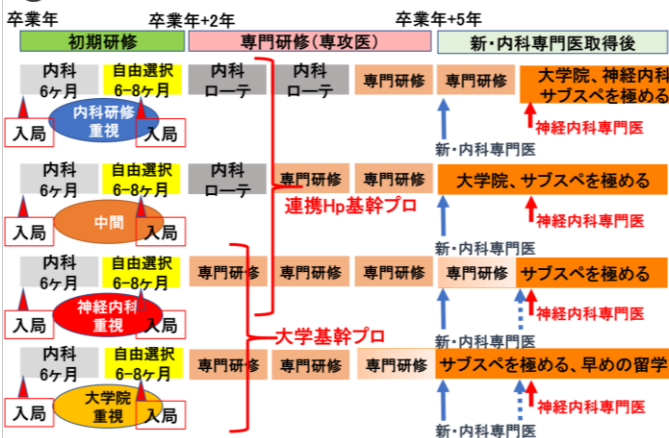
専任研修の一貫として、神経病理、神経生理、神経免疫、神経放射線カンファレンスも毎週開催しています。また、他科との連携で、脳神経外科・血管内治療科とのStrokeカンファレンスも行っています。

大学院生用

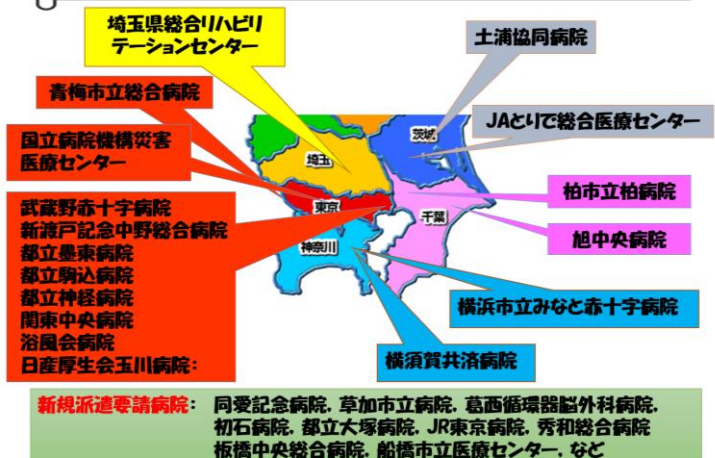
毎週火曜日にBasic Research Seminarを開催し、司会者が発表担当者を指導します。

その他、医学部特別講義、大学院特別講義、ONSAセミナーなど多数開催しており、外国人を含む超一流の研究者と接することができます。

内科専門研修と神経内科専門研修



東京医科歯科大学神経内科 17連携病院



将来の選択肢

我が医局出身の大学教授(神経内科、リハ科、基礎)

神経内科
血管内治療科
検査科(叶内講師・部長)
長寿・健康人生推進センター(石川教授)
認知症研究部門

大学教員

金沢大学
山口大学
昭和大学
東京医科大学
長崎大学

札幌医科大学
明治薬科大学
茨城医療大学
京都府立医科大学
名古屋市立大学
など

(連携)病院

血管内治療認定医
リハビリ専門医
脳卒中専門医
認知症専門医
頭痛専門医
てんかん専門医
脳波・筋電図専門医
総合内科専門医
機能外科
救急科部長

神経内科専門医

開業

研究職・留学(国内、海外)

厚労省など

製薬会社など

米国国立衛生研究所(NIH)
Mayo clinic
UCSD
Rutgers大学
RIKEN(理研)

まとめ: 医科歯科大神経内科の特徴

- 多い症例数とバランスのとれた神経疾患が経験できる
- 多彩な連携病院が充実
- 徹底した専門医研修システム(生理、病理、画像)
- 一般内科を重視して総合内科との乗り入れ
- 最先端の治療研究と画像を中心とした神経科学研究
- 個人に合わせたフレキシブルなキャリアパス
- ワークライフバランスがよく、女性に優しい医局